素材生産動向（概要）　　－ 平成２８年９月見通し －

平成28年9月３０日
北海道森林管理局
（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する（総合）振興局
全道	515	272	221	81%	
札幌地区	105	50	48	96%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	114	63	50	79%	上川、留萌、宗谷
北見地区	91	58	44	76%	オホーツク
帯広地区	137	55	38	69%	十勝、釧路、根室
函館地区	68	46	41	89%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。
調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者を除いた数。

【９月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「１.素材生産量」では、前月と比べ２６.３千㎥の増加となっています。地区別では北見、札幌、帯広、函館では増加し、旭川では減少しています。
- 「２.素材生産量の増減」の比率では「増えた」が３３%、「変わらない」が５１%「減った」が１６%となっています。
- 「３.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が２５%、「並み」が５３%「不調」が２２%となっており、前月に比較して「不調」が１１ポイント増えています。地区別では、旭川では「順調」へ、札幌、北見では「やや不調」へ、帯広では「不調」へ、函館では変化が少ない傾向となっています。
- 樹種別に見ると一般材、原料材とも「並」の傾向となっています。
- 「４.素材生産動向の事由」は、「通常の変動」以外では、増の事由として「丸太注文の増加」、減の事由として「天候不順」となっています。

1. 素材生産量　　（単位：千㎥）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	187.9	214.2	26.3	35.6	44.8	9.2	29.7	28.0	-1.7	61.1	72.4	11.3	37.3	41.3	4.0	24.2	27.7	3.5

（注）前月数量は、調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減　　（単位：%）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増えた	28	33	5	23	48	25	35	16	-19	41	41	0	22	37	15	18	27	9
変わらない	44	51	7	49	44	-5	48	68	20	33	39	6	40	37	-3	45	54	9
減った	28	16	-12	28	8	-20	17	16	-1	26	20	-6	38	26	-12	37	19	-18

（注）調査回答のあった事業体のうち、前月との比較が可能な事業体の構成比。

3. 素材生産動向

(1)全般

（単位：%）

区 分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	3	3	0	7	0	-7	3	13	10	3	0	-3	0	0	0	4	4	0
やや順調	21	22	1	27	21	-6	21	26	5	22	30	8	16	11	-5	17	20	3
並み	65	53	-12	53	64	11	76	52	-24	63	43	-20	64	50	-14	62	56	-6
やや不調	9	16	7	13	15	2	0	3	3	6	15	9	16	28	12	17	20	3
極めて不調	2	6	4	0	0	0	0	6	6	6	12	6	4	11	7	0	0	0

（注）各区分に回答した事業体の構成比

(2)樹材種

（単位：回答数）

区 分	全道						札幌地区						旭川地区					
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	5	3	2	5	5	7	2	0	1	2	1	1	0	2	0	0	2	3
やや順調	21	25	9	17	25	22	5	9	1	1	5	3	3	4	2	4	6	4
並み	42	60	24	42	50	42	9	15	7	17	18	13	11	13	4	9	11	6
やや不調	16	16	14	12	15	11	3	4	3	0	5	5	2	1	3	2	1	1
極めて不調	7	5	6	6	4	6	0	1	1	0	1	0	1	0	2	1	0	2

（単位：回答数）

区 分	北見地区						帯広地区						函館地区					
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	1	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1
やや順調	6	7	3	6	6	6	3	3	1	3	4	3	4	2	2	3	4	6
並み	7	10	4	4	7	8	8	10	7	8	8	9	7	12	2	4	6	6
やや不調	3	5	3	3	3	1	6	4	3	6	4	3	2	2	2	1	2	1
極めて不調	3	2	1	2	1	1	3	2	2	3	2	3	0	0	0	0	0	0

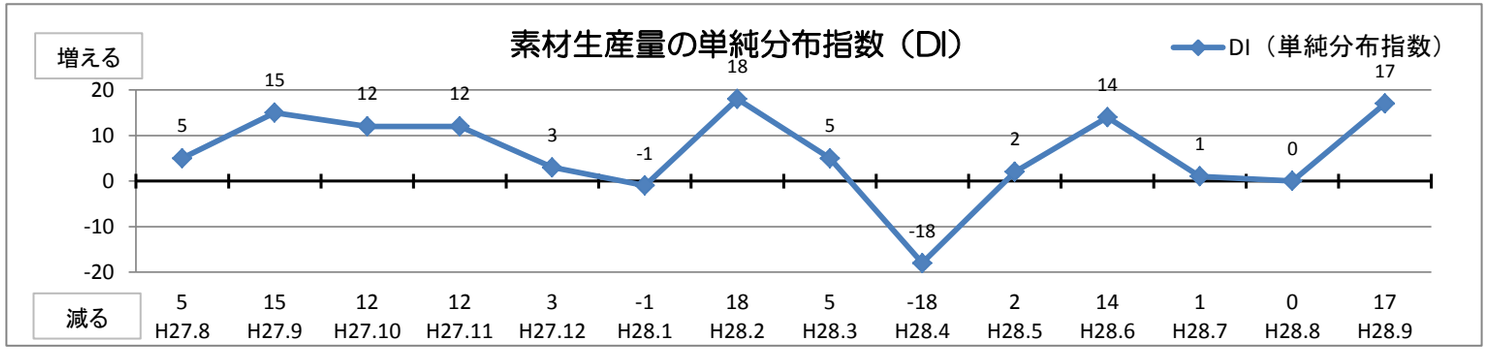
（注）該当するものについて複数回答

4. 素材生産動向の事由

（単位：回答数）

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性向上	通常の変動	その他		
数量の増	7	0	1	4	59	2		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	4	3	6	7	4	38	17	2

（参考）



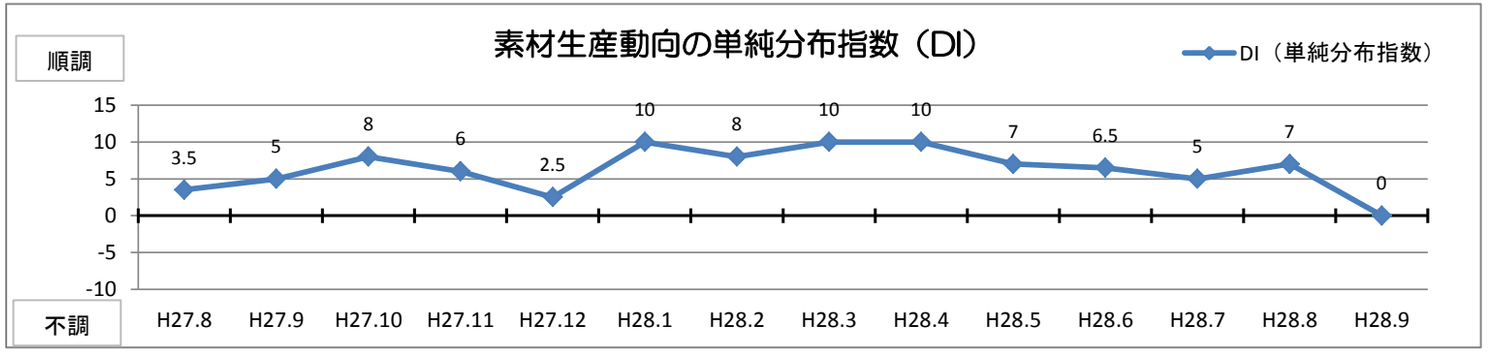
アンケート調査の回答においてプラス（増えた）の選択肢とマイナス（減った）の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

平成28年9月

区分	有効回答数	構成百分率
増えた	60	33%
変わらない	94	51%
減った	29	16%
合計	183	100%

素材生産量の単純分布指数（DI）
=(33%)-(16%)

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数



※「素材生産動向の単純分布指数（DI）」とは

アンケート調査の回答においてプラス（極めて順調、やや順調）の選択肢とマイナス（やや不調、極めて不調）の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

平成28年9月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	5	3%
やや順調	34	22%
変わらない	83	53%
やや不調	25	16%
極めて不調	9	6%
合計	156	100%

素材生産動向の単純分布指数（DI）
=｛（(3%)×2）＋(22%)）-（(16%)＋（(6%)×2））｝÷2

【国有林からのお知らせ】

【平成28年９月期販売結果及び平成28年１０月期販売予定について】

○平成28年度（立木の部）　（単位：㎥.円/㎥）

地区別	署 別	９月期一般公売結果						１０月期一般公売予定		
		【主伐】			【間伐】			主　伐 間伐別	数量	入札日
		出品数量	落札数量	落札単価	出品数量	落札数量	落札単価			
札幌	石狩				1,419	1,193	2,289	間	200	24日
	空知	3,011	3,011	1,866	6,011	6,011	2,591	間	13,500	26日
	胆振東部	2,069	2,069	2,466						
	日高北部									
	日高南部									
旭川	北空知									
	留萌北部							間	3,700	24日
	留萌南部									
	上川北部							間	1,000	31日
	宗谷							間	4,400	21日
	上川中部							主・間	12,500	21日
	上川南部							主	400	21日
北見	網走西部							主・間	2,000	19日
	西紋別				2,254	2,254	819	主・間	4,700	19日
	網走中部	12,003	12,003	3,765	7,107	7,107	2,024	間	8,700	19日
	網走南部	10,651	8,203	3,858	15,294	10,623	2,110	主・間	22,900	19日
帯広	根釧西部	3,146	3,146	2,135	2,796	2,796	1,077	主・間	13,800	24日
	根釧東部	2,882	2,882	1,740	761	761	1,334			
	十勝東部	4,048	2,629	1,331	3,949	3,949	1,611	主	1,200	19日
	十勝西部									
	東大雪									
函館	後志							主・間	5,700	24日
	檜山							主・間	21,200	21日
	渡島							主・間	17,700	21日
計		37,810	33,943		39,591	34,694			133,600	

○平成28年度（素材の部）　（単位：㎥）

地区別	署 別	１０月期委託販売予定	
		素材委託 販売数量	入札日
札幌	石狩	400	20日
	空知	400	
	胆振東部	1,600	
	日高北部	400	
	日高南部		
旭川	北空知	1,900	20日
	留萌北部	300	
	留萌南部		
	上川北部	1,200	
	宗谷	700	
	上川中部	100	
	上川南部		
北見	網走西部	3,000	19日
	西紋別	1,500	
	網走中部	2,100	
	網走南部	2,100	
帯広	根釧西部	800	20日
	根釧東部	2,800	
	十勝東部	100	
	十勝西部	10	
	東大雪		
函館	後志		20日
	檜山	1,000	
	渡島	500	
計		20,910	

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧下さい。
アドレス：http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index.html　（立木の部）
アドレス：http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_sozai/index.html　（素材の部）

10月期は「国有林材ＰＲ月間」です。　素材の委託販売では、札幌・旭川・函館地区を札幌会場で合同実施する予定としています。多くの方のご来場をお待ちしています。